

現場 Plus TF マニュアル 工程表（ネットワーク）編

はじめに

この度は「現場 Plus TF」をご利用いただき誠にありがとうございます。

本書「現場 Plus TF マニュアル 工程表（ネットワーク）編」は、「現場 Plus TF」をご利用いただく際の機能のうち、ネットワーク工程表に関する基本的な機能を説明したものです。

本書に書かれている事項は元請会社のユーザー様向けとなり、協力業者ユーザー様は対象外となります。

また、操作画面はパソコン版での画面表示となります。アプリ（モバイル版）等の表示とは一部異なる部分がございますので、ご了承ください。

なお、ダッシュボード画面にて表示される「初期設定メニュー」を含む一部の機能については、現場 Plus TF の操作について管理者権限を持つ元請ユーザー（以降、元請管理ユーザー）様のみ表示される機能です。ご了承下さい。

元請管理ユーザー様による初期設定操作については「現場 Plus TF マニュアル 初期設定編」（別冊）をご利用下さい。

【マニュアルと対象ユーザー】

マニュアル名	元請会社 (管理者)	元請会社 (一般)
現場 Plus TF マニュアル 初期設定編	○	×
現場 Plus TF マニュアル 工程表（ネットワーク）編 (本書)	○	○※

※一般（制限あり）ユーザーは一部機能を利用できません。

ネットワーク工程表.....1

1. ネットワーク工程表を作成する.....1

- その1 現場にネットワーク工程表を作成する.....1
- その2 現場にネットワーク工程表を追加する.....2
- その3 既存のネットワーク工程表を利用して作成する.....4
 - ◇ ネットワーク工程表画面.....5
- その4 ネットワーク工程表の情報を編集する（工程表名・期間）.....6

2. 図形を作図する.....8

- その1 編集権限を取得する.....8
 - ◇ 編集を完了する.....10
- その2 作業線を作図する.....11
 - ◇ 元に戻す・やり直し.....13
- その3 ダミー線を作図する.....14
- その4 期間図形を作図する.....15
- その5 文字図形を作図する.....16
 - ◇ ネットワーク工程表の図形.....17

3. 図形を編集する.....18

- その1 図形を選択する.....18
- その2 図形を移動する.....20
- その3 図形をコピーする.....21
- その4 図形の開始点・終了点を変更する.....22
- その5 作業名を変更する.....23
 - ◇ 作業線・ダミー線のプロパティ.....24
- その6 期間図形を変更する.....25
 - ◆ 期間名の変更.....25
 - ◆ 書式の変更.....25
- その7 文字図形を編集する.....26
 - ◆ 文字列の変更.....26
 - ◆ 書式の変更.....26
- その8 図形を削除する.....27

4. 行を操作する.....28

- その1 行ヘッダに文字を入力する.....28
- その2 罫線を設定する.....30

その3 行を挿入する	31
その4 行を削除する	32

5. 列を操作する33

その1 ビューを「日表示」に切替える.....	33
その2 休日・作業日を設定する	34
◆ 休日/作業日の設定.....	34
◆ 週休日の指定.....	34
その3 列を挿入する	35
その4 列を削除する	36

6. 出来高曲線37

その1 出来高を入力する.....	37
その2 Excel データを利用して出来高を入力する	39
◇ 出来高曲線を表示する	41

7. その他の機能.....42

その1 作業一覧を表示する.....	42
◇ 作業一覧の表示切替（作業/結合点）	44
その2 クリティカルパスを表示する.....	45

8. ネットワーク工程表を PDF 出力する46

◇ PDF 出力オプションとヘッダー設定	47
----------------------------	----

9. ネットワーク工程表を削除する48

ネットワーク工程表

1. ネットワーク工程表を作成する

ネットワーク工程表では、期間の長いマスター工程表が作成できます。そのため、全体の工事の流れや各工程の関係性を把握することができます。

その1 現場にネットワーク工程表を作成する

現場に初めてネットワーク工程表を作成する場合は下記手順で作成します。以下の操作はアプリでも行うことができます。

①ダッシュボード画面で現場をクリックします。

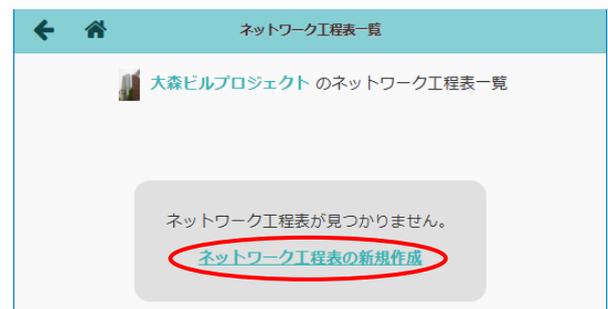


②「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。



③ネットワーク工程表一覧画面が表示されるので、「ネットワーク工程表の新規作成」をクリックします。



- ④ ネットワーク工程表新規作成画面が表示されるので、内容を入力し〈新規作成〉ボタンをクリックします。

A：現場

ネットワーク工程表を登録する現場を選択します。

B：工程表の表示期間

ネットワーク工程表画面で表示したい期間を指定します。指定できる期間は7日～4000日です。

C：参照元

ネットワーク工程表作成時の参照元を選択します。「なし」を選択した場合、「工程表の表示期間」で指定した期間の白紙のネットワーク工程表を作成します。

その2 現場にネットワーク工程表を追加する

既にネットワーク工程表が登録されている現場に、追加でネットワーク工程表を作成する場合は下記手順で作成します。以下の操作はアプリでも行うことができます。

- ① ダッシュボード画面で現場をクリックし、「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 作成済みのネットワーク工程表の数によって、アイコンをクリックした後の動作が異なります。詳細については POINT を参照して下さい。

- ② 工程表編集画面が表示されるので、左上のネットワーク工程表名をクリックします。

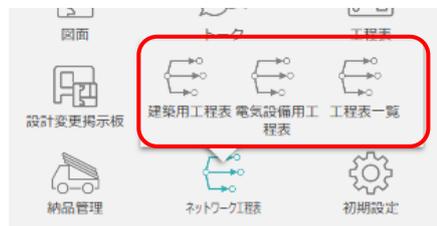
- ③ ネットワーク工程表一覧画面が表示されるので、〈ネットワーク工程表の新規作成〉ボタンをクリックします。

- ④ ネットワーク工程表新規作成画面が表示されるので、内容を入力し、〈新規作成〉ボタンをクリックします。

POINT

- 作成済みのネットワーク工程表の数によって、アイコンをクリックした際の動作が異なります。詳細については下記の通りです。

工程表の数	アイコンをクリックした際の動作
1つ	ネットワーク工程表画面を表示します。
2~4つ	<p>アイコン上に作成済みネットワーク工程表名を表示します。</p> <p>工程表名をクリックすると、ネットワーク工程表画面を表示します。</p> <p>「工程表一覧」をクリックすると、ネットワーク工程表一覧画面を表示します。</p>
5つ以上	ネットワーク工程表一覧画面を表示します。



その3 既存のネットワーク工程表を利用して作成する

ネットワーク工程表を作成する際に、既に(他の)現場に作成されているネットワーク工程表を参照元として作成します。以下の操作はアプリでも行うことができます。

- ① ネットワーク工程表新規作成画面にて、「参照元」の「既存の工程表」を選択します。

このスクリーンショットは「ネットワーク工程表新規作成」画面の「参照元」セクションを示しています。ここでは「既存の工程表」が選択されており、検索ボタンが赤い円で囲まれています。また、「検索」ボタンも赤い円で囲まれています。

- ② 検索欄が表示されるので、参照したいネットワーク工程表が登録されている現場名を入力し、〈検索〉ボタンをクリックします。

- ③ 検索結果から参照したいネットワーク工程表を選択します。

※ 元請一般ユーザー(制限あり)の検索対象範囲は、自身が参加する現場のみです。

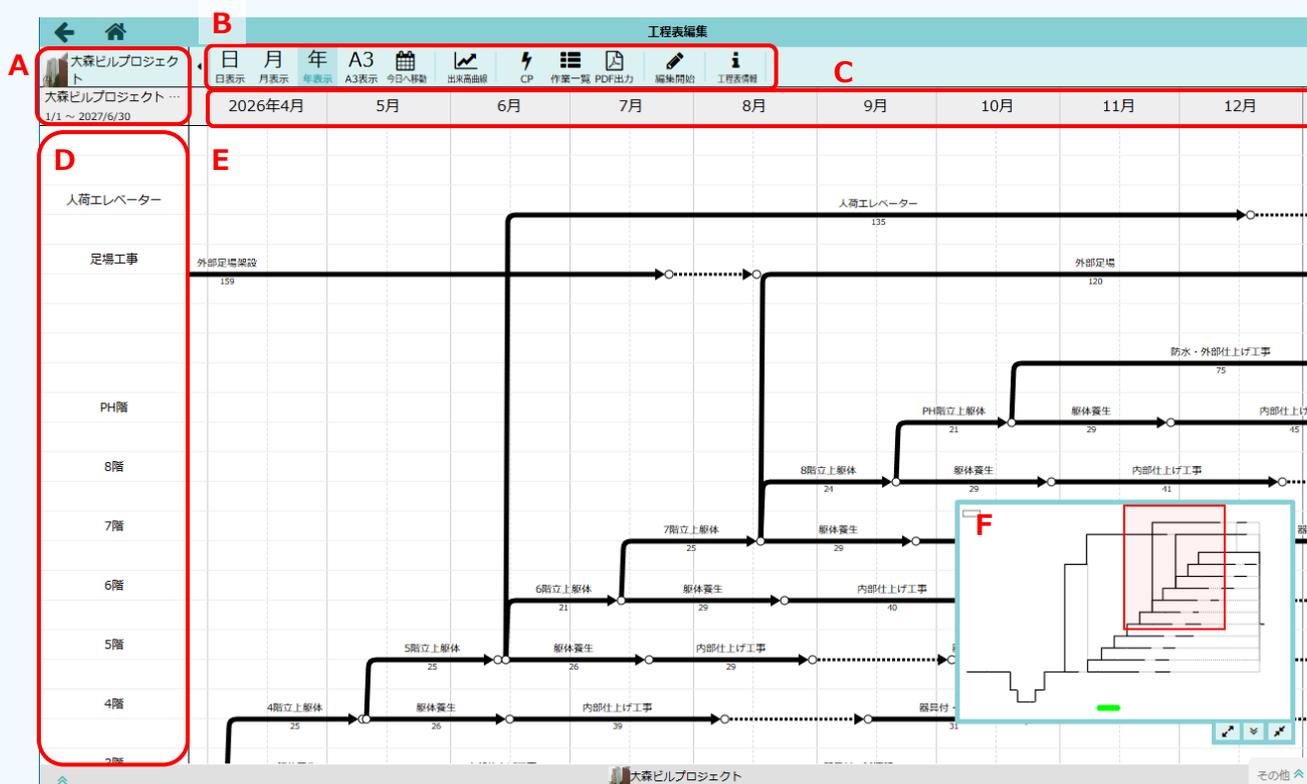
このスクリーンショットは「ネットワーク工程表新規作成」画面の「参照元」セクションを示しています。ここでは「南大井6丁目計画 工程表 [1/1 ~ 2027/6/30]」が検索結果として表示されており、この結果が赤い枠で囲まれています。

- ④ 内容を入力し、〈新規作成〉ボタンをクリックします。

POINT

- ▶ 「工程表の1日目を次の日付に指定」を入力した場合、参照元のネットワーク工程表期間の1日目を指定した日付に設定し、工程表を作成します。入力しない場合、「工程表の表示期間」の開始日を1日目に設定します。
- ▶ 休日設定は、参照元のネットワーク工程表の休日設定を適用します。各作業線の長さは、稼働日数を維持するように自動調整されます。

◇ ネットワーク工程表画面



A：現場名/ネットワーク工程表名

現在の現場名とネットワーク工程表名を表示します。ネットワーク工程表名をクリックすると、ネットワーク工程表一覧画面に移動します。

B：ツールバー

ネットワーク工程表で使用する機能をアイコンボタンで表示します。

C：列（日付表示）

日付を表示します。「日表示」「月表示」「年表示」「A3表示」を選択すると、工程表上の列の幅と行の高さが変わります。A3表示を選択した場合、PDF出力時の状態に最も近い表示となります。

D：行ヘッダ

行に作図している図形の見出し等、文字の入力や罫線の設定をします。

E：メインエリア

作業線やダミー線等の図形を表示します。編集時はエリア内で図形を作図・編集します。

F：概要図

ネットワーク工程表の全期間を表示します。メインエリアで現在表示している範囲を赤い枠で表示します。赤枠をドラッグまたは表示したい部分をクリックすると、メインエリアに表示する範囲を切替できます。また、概要図右下のアイコンで概要図の拡大  /非表示  /縮小  ができます。

その4 ネットワーク工程表の情報を編集する（工程表名・期間）

① ダッシュボード画面で現場をクリックし、「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

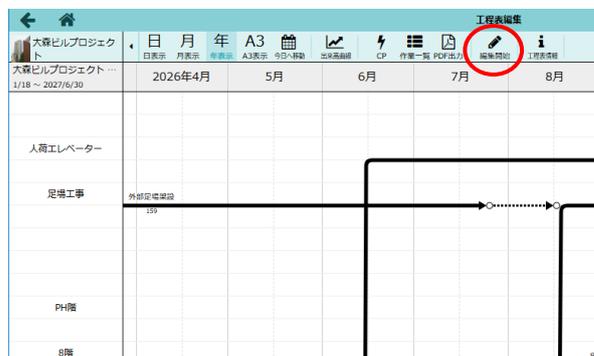
※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。

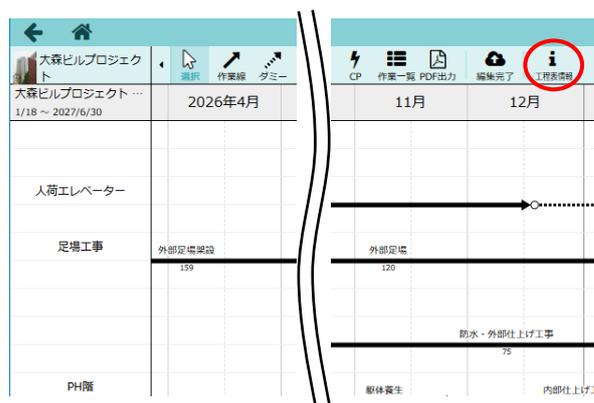
② 工程表編集画面が表示されるので、〈編集開始〉

ボタンをクリックします。

※ 編集中は他のユーザーによる工程表の変更はできません。



③ 〈工程表情報〉ボタンをクリックします。

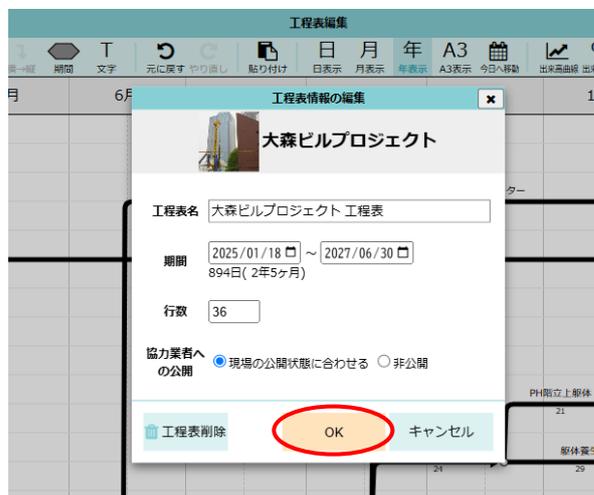


④ 工程表情報の編集ダイアログが表示されるので、

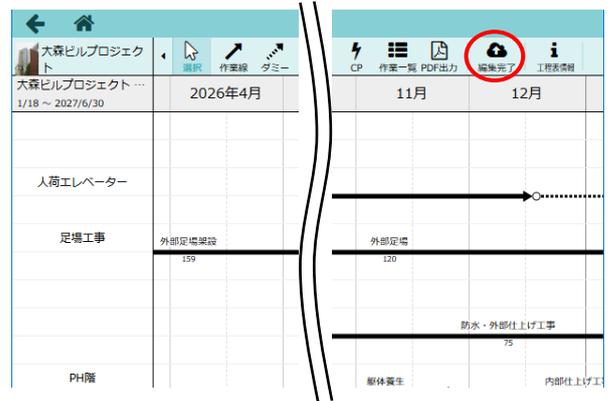
内容を変更し、〈OK〉ボタンをクリックします。

※ 指定できる行数は20～100行です。

※ 「協力業者への公開」が「現場の公開状態に合わせる」に設定されている場合、工事状態が「着工前」「工事中」の現場のネットワーク工程表は、協力業者に公開されます。

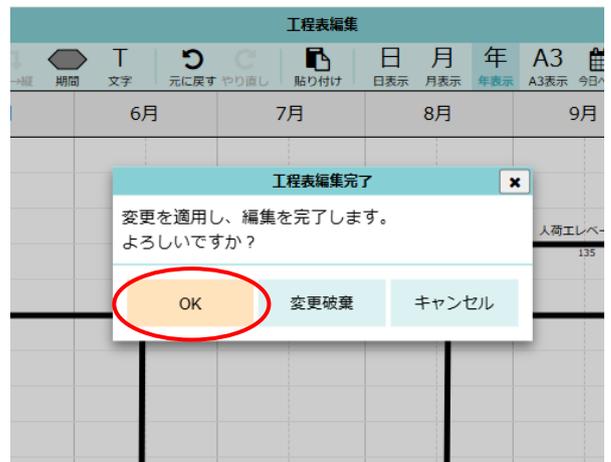


⑤ 〈編集完了〉ボタンをクリックします。

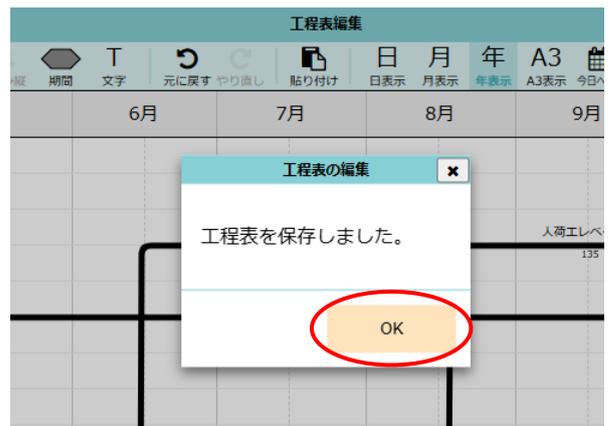


⑥ 確認のメッセージが表示されるので、〈OK〉ボタンをクリックします。

※ 〈変更破棄〉ボタンをクリックすると、編集内容は反映されず、編集前の状態に戻ります。



⑦ 完了のメッセージが表示されるので、〈OK〉ボタンをクリックします。



2. 図形を作図する

ネットワーク工程表に図形を作図するには、編集権限を取得する必要があります。

その1 編集権限を取得する

① ダッシュボード画面で現場をクリックします。



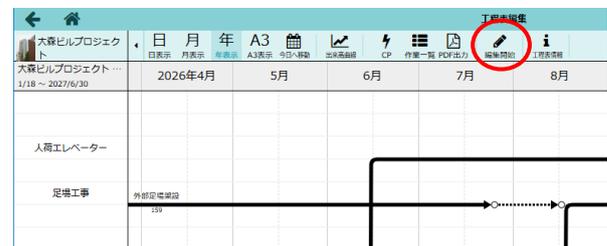
② 「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。



③ 工程表編集画面が表示されるので、〈編集開始〉ボタンをクリックします。



※ 工程表が編集状態となり、ツールバー上に図形作図のボタン等が表示されます。

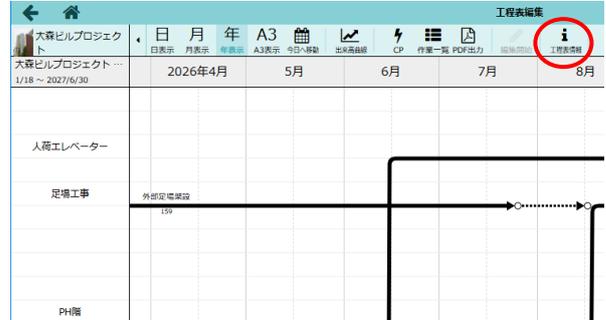


POINT

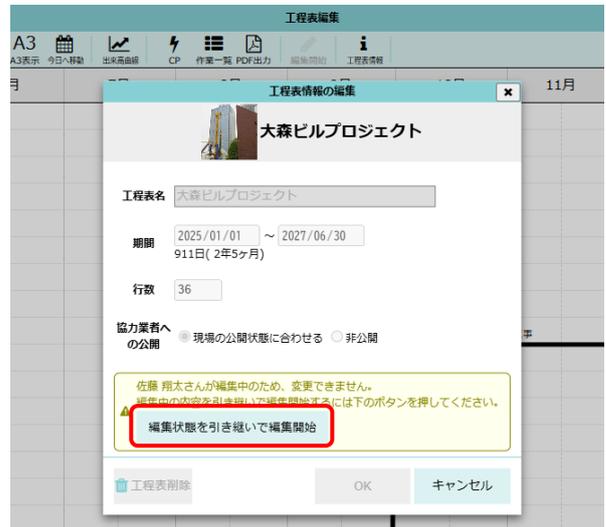
➤ **他のユーザーから編集権限を引継ぐには**

編集権限を取得したユーザーが編集を完了するまで、他のユーザーは〈編集開始〉ボタンをクリックできませんが、必要に応じて編集権限を引継ぐこともできます。

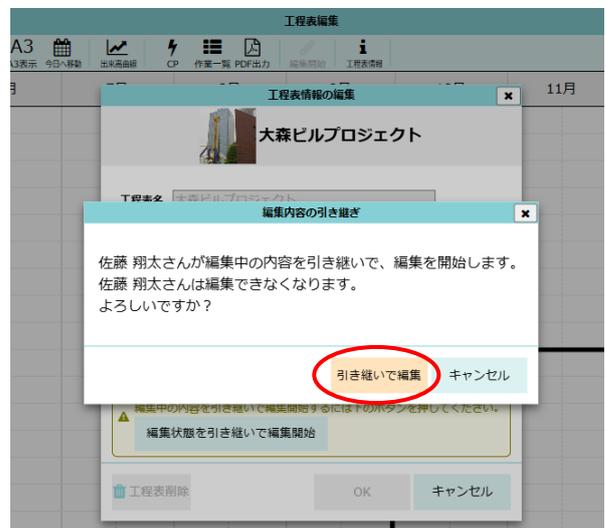
- ① 工程表編集画面にて〈工程表情報〉ボタンをクリックします。



- ② 工程表情報の編集ダイアログが表示されるので、〈編集状態を引き継いで編集開始〉ボタンをクリックします。



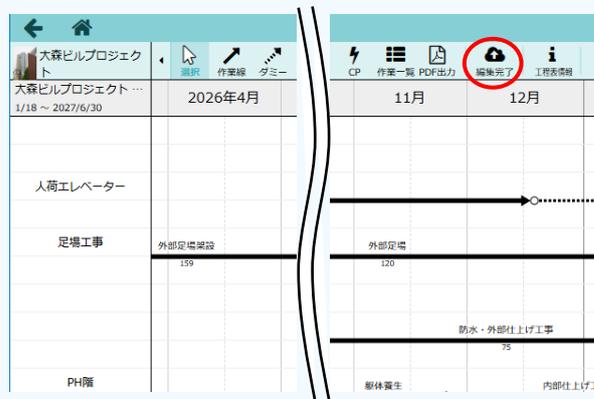
- ③ 確認のメッセージが表示されるので、〈引き継いで編集〉ボタンをクリックします。



◇ 編集を完了する

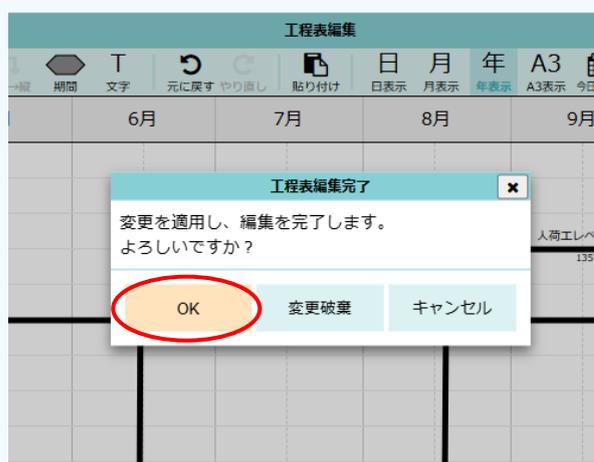
編集を完了すると編集内容を確定・反映し、編集権限を解放します。

- ① ネットワーク工程表画面にて〈編集完了〉ボタンをクリックします。

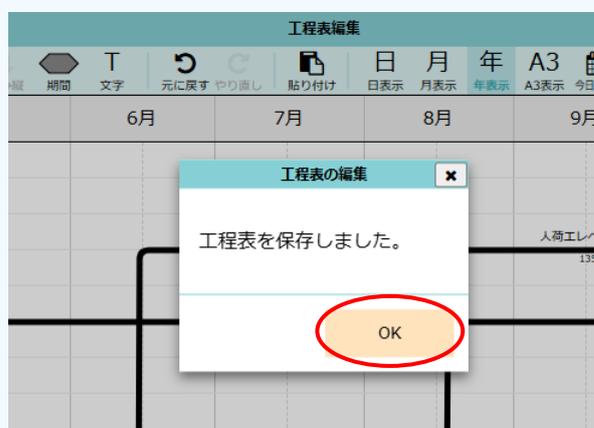


- ② 確認のメッセージが表示されるので、〈OK〉ボタンをクリックします。

※ 〈変更破棄〉ボタンをクリックすると、編集内容は反映されず、編集前の状態に戻ります。



- ③ 完了のメッセージが表示されるので、〈OK〉ボタンをクリックします。



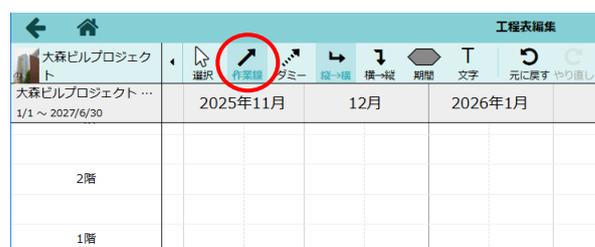
その2 作業線を作図する

作業工程を示す図形を作図する場合は作業線を使用します。実線の矢印で表現され、作業名や稼働日数を表示します。

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

- ② 〈作業線〉 ボタンをクリックします。



- ③ 開始点をクリックします。

※ 開始位置に「○」（結合点）が表示されます。

※ 開始点のクリック後に〈Esc〉キーを押すと開始点を再度指定できます。

※ 同一日付に別の結合点がある場合、縦方向の点線が表示され、結合点の作業名が表示されます。



- ④ プロパティツールが表示されるので、作業線のプロパティを設定します。

A：作業線・ダミー線

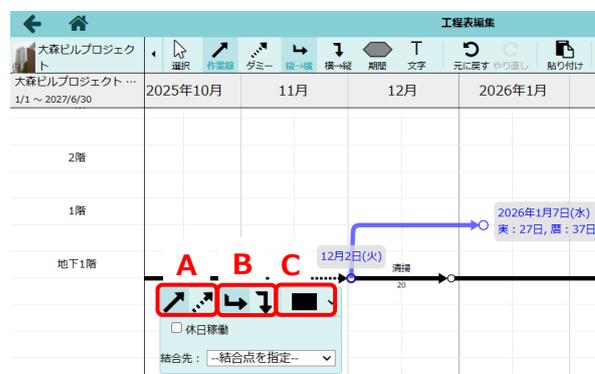
作図する図形種類を切替えます。

B：線形式

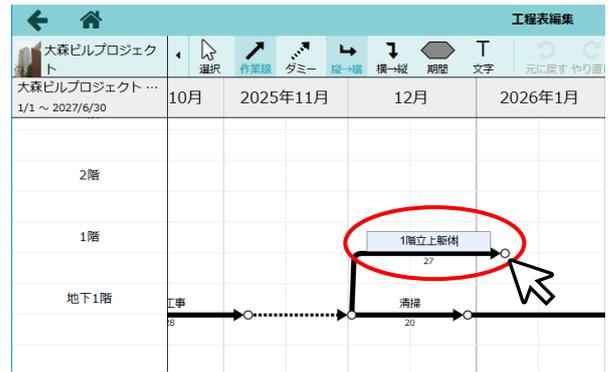
開始点と終了点の行が異なる場合、作業線の形状を「縦→横」または「横→縦」から選択できます。

C：色

作業線の色を設定します。作図中は、開始点からマウスカーソルの位置までの作業線を青色で表示します。設定した色は作図完了後に反映されます。



⑤ 終了点をクリックします。



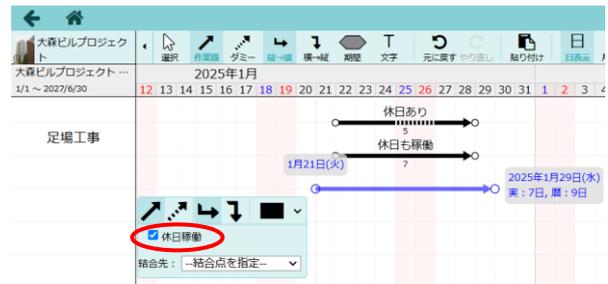
⑥ 作業名を入力し、〈Enter〉またはメインエリアをクリックします。

※ 作業線の上側に作業名、下側に稼働日数（休日を除いた日数）を表示します。

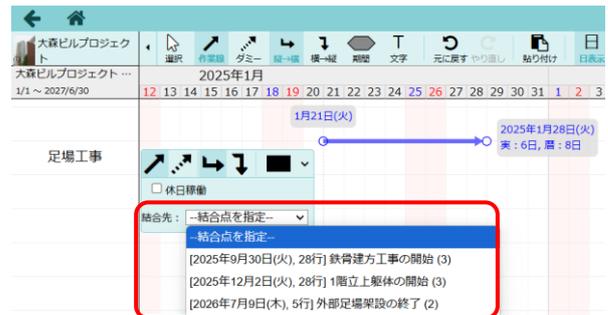
⑦ 〈編集完了〉 ボタンをクリックし、編集を完了します。

POINT

➤ 「休日稼働」のチェックをオンにすると、休日を稼働日としてカウントします。チェックをオフにすると、休日を差引いた日数を稼働日とし、「日表示」の際に休日部分の作業線を点線で表示します。



➤ 作図済みの作業線がある場合、「結合先」にて終了点を一覧から選択できます。選択した結合点の位置に画面が移動するので、メインエリアをクリックして終了点を確定します。

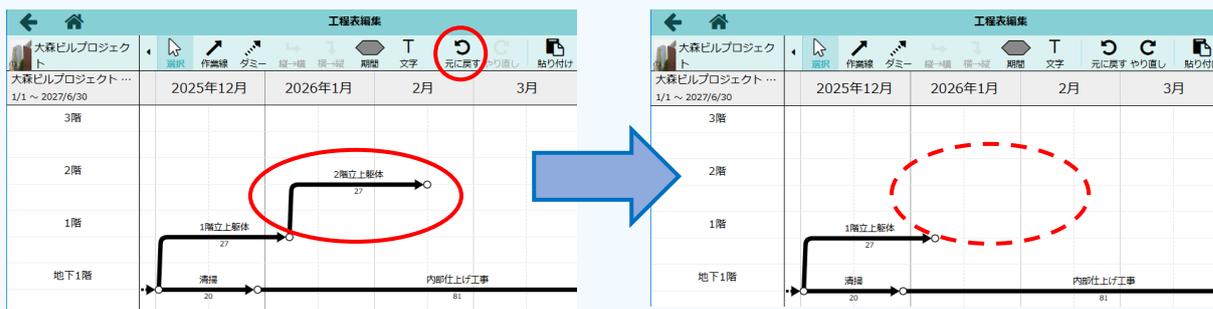


◇ 元に戻す・やり直し

ネットワーク工程表の編集集中に各種編集操作を元に戻したり、元に戻した操作をやり直したりすることができます。

● 元に戻す

ツールバー上の〈元に戻す〉ボタンをクリックすると、直前の操作を取り消して元の状態に戻すことができます。



● やり直し

元に戻した直後の状態で、ツールバー上の〈やり直し〉ボタンをクリックすると、元に戻した操作をやり直すことができます。



POINT

- ブラウザの再読込やページ移動の操作を行うと、「元に戻す」「やり直し」の操作内容がクリアされるため、「元に戻す」「やり直し」の操作ができなくなります。

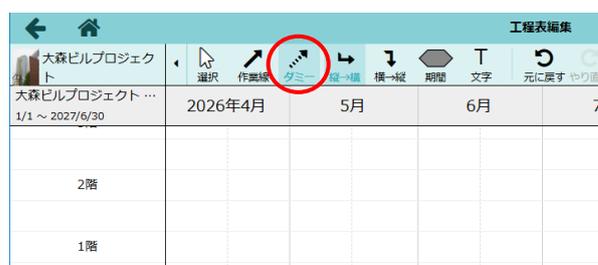
その3 ダミー線を作図する

作業の前後関係を示す図形を作図する場合はダミー線を使用します。点線の矢印で表現され、作業名や稼働日数の情報は持ちません。

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

- ② 〈ダミー〉 ボタンをクリックします。

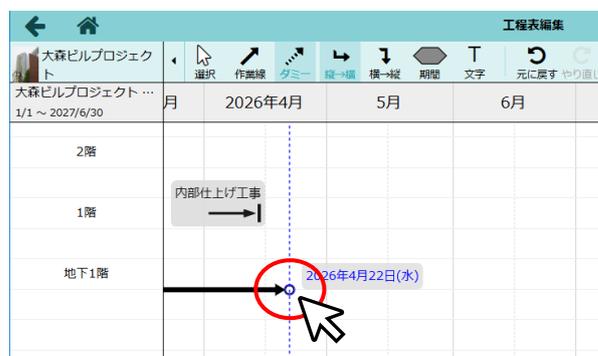


- ③ ダミー線の開始点をクリックします。

※ 開始位置に「○」（結合点）が表示されます。

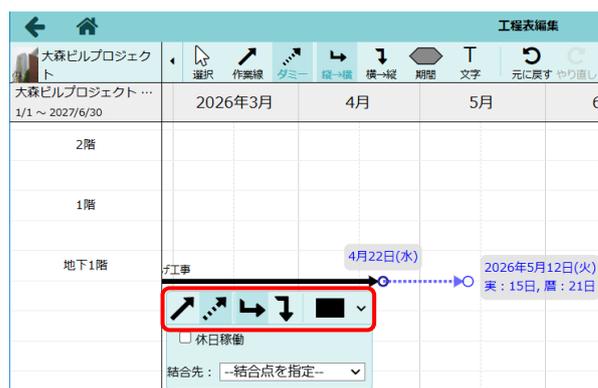
※ 開始点のクリック後に〈Esc〉キーを押すと開始点を再度指定できます。

※ 同一日付に別の結合点がある場合、縦方向の点線が表示され、結合点の作業名が表示されます。

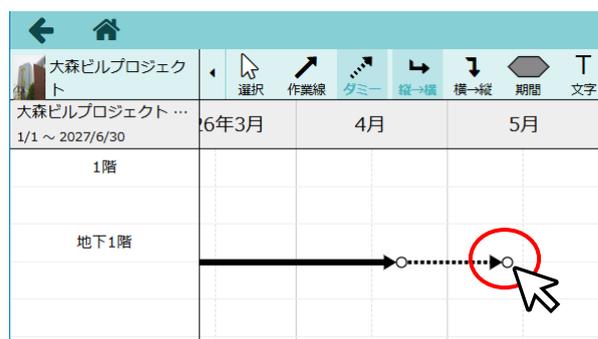


- ④ プロパティツールが表示されるので、ダミー線のプロパティを設定します。

※ 作図中は、開始点からマウスマーカーの位置までのダミー線を青色で表示します。



- ⑤ 終了点をクリックします。



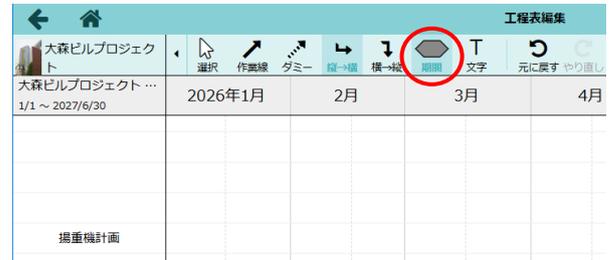
その4 期間図形を作図する

ある期間に実施する特定の行事等を表示する場合は期間図形を使用します。

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

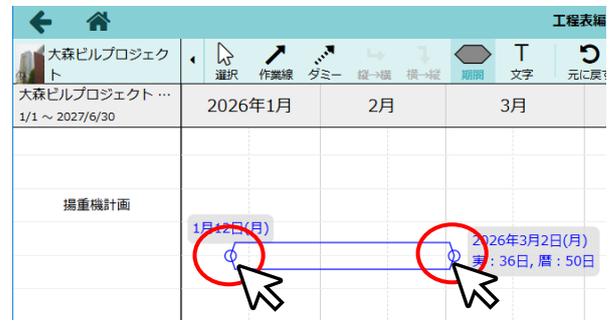
- ② 〈期間〉ボタンをクリックします。



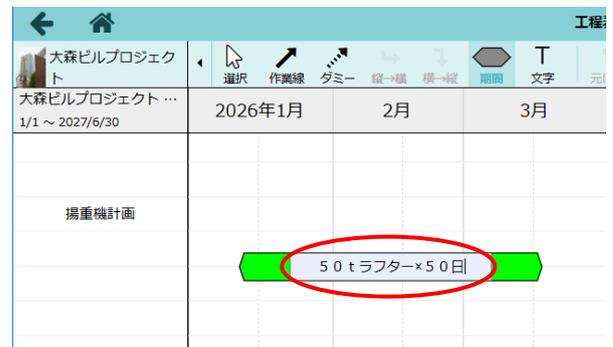
- ③ 期間図形の開始点と終了点をクリックします。

※ 開始点のクリック後に〈Esc〉キーを押すと開始点を再度指定できます。

※ 終了点は開始点と同じ行で指定します。



- ④ 期間名を入力します。



- ⑤ 〈Enter〉またはメインエリアをクリックします。

※ 期間図形の書式は作図後に編集します。詳細については、本書「3. 図形を編集する - その6 期間図形を変更する」を参照して下さい。



その5 文字図形を作図する

ネットワーク工程表上の任意の位置に文字を作図する場合は、文字図形を使用します。

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

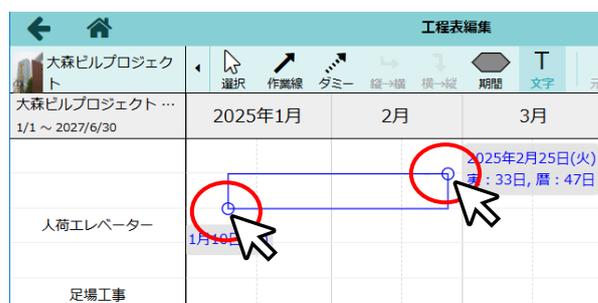
- ② 〈文字〉 ボタンをクリックします。



- ③ 文字図形の開始点と終了点をクリックします。

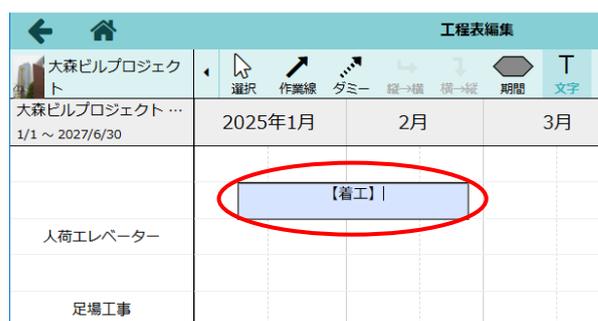
※ 開始点のクリック後に〈Esc〉キーを押すと開始点を再度指定できます。

※ 終了点は開始点の対角線上で指定します。



- ④ 文字を入力します。

※ 入力できる文字数は最大 1000 文字です。



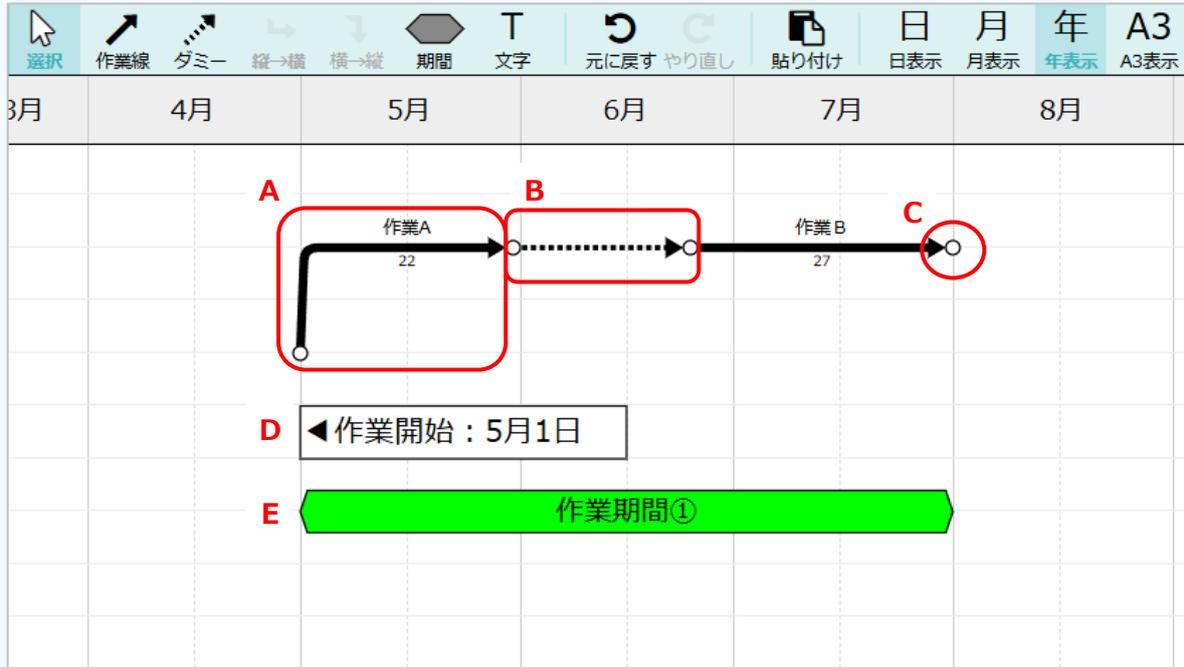
- ⑤ メインエリアをクリックします。

※ 文字図形の書式は作図後に編集します。詳細については、本書「3. 図形を編集する - その7 文字図形を編集する」を参照して下さい。



◇ ネットワーク工程表の図形

ネットワーク工程表で作図できる図形は以下の通りです。



A：作業線

実線の矢印で作図され、作業工程を表します。線の上側に作業名、下側に稼働日数を表示します。必ず左から右への矢印で作図し、1日以上必要の長さが必要です。

作業線を垂直に作図する（開始日・終了日が同じ）場合、稼働日数が0日となるため自動的にダミー線となります。

B：ダミー線

点線の矢印で作図され、作業工程の関係を表します。作業名や稼働日数の情報は持ちません。

C：結合点

○（丸）で表示され、作業線・ダミー線の開始点および終了点に自動的に作図されます。結合点を単体で作図することはできません。

D：文字図形

工程表上の任意の位置に文字を入力できます。作業線等と同様に、開始点・終了点は日付を指定して作図するため、ネットワーク工程表の表示（日/月/年/A3）状態に合わせて文字図形の幅が伸縮します。

E：期間図形

六角形で作図され、ある期間に実施する特定の行事等を表します。文字図形と同様にネットワーク工程表の表示状態に合わせて期間図形の幅が伸縮します。

3. 図形を編集する

その1 図形を選択する

図形のプロパティ変更や移動・コピー等の編集を行う場合は、選択モードを使用します。

① ダッシュボード画面で現場をクリックします。



② 「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。



③ 工程表編集画面が表示されるので、〈編集開始〉ボタンをクリックします。

※ 編集中は他のユーザーによる工程表の変更はできません。



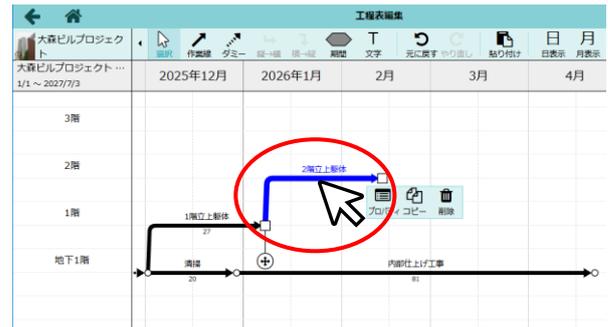
④ 〈選択〉 ボタンをクリックします。

※ 〈Esc〉 キーを押して選択モードに切替えることもできます。



⑤ 選択したい図形をクリックします。

※ 選択中の図形は青色で表示されます。



※ 選択したい図形の一部を含むようにドラッグすると複数の図形を選択できます。



POINT

- ▶ 図形選択後に〈Esc〉キーを押すと図形の選択を解除できます。
- ▶ 図形を選択すると、操作ボタンが表示されます。操作ボタンの詳細については各項目を参照して下さい。
- ▶ 選択モードでは、図形の新規作図ができません。図形を作図する場合は、各図形ボタンをクリックして操作してください。

その2 図形を移動する

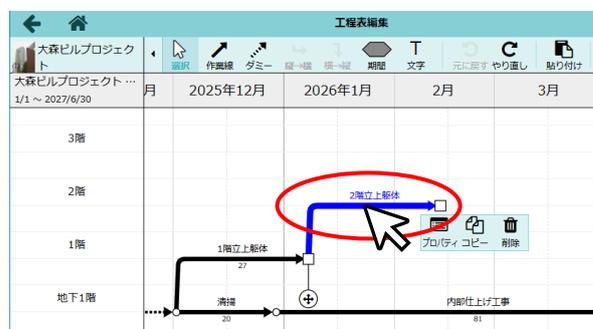
① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

② 〈選択〉 ボタンをクリックします。



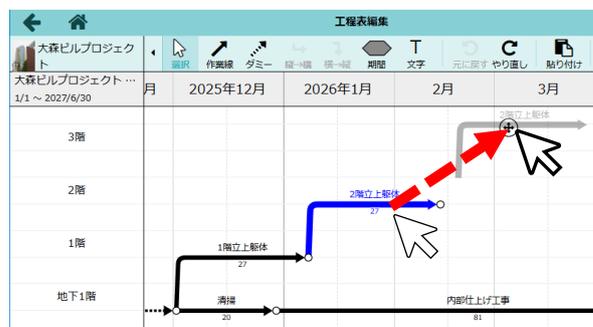
③ 移動したい図形をクリックまたはドラッグして選択します。



④ 選択した図形をドラッグ&ドロップします。

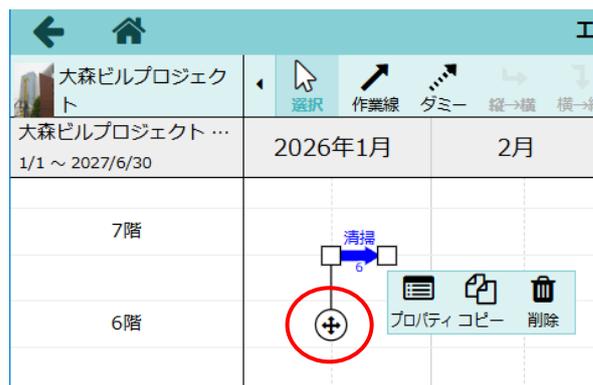
※ 複数の図形を選択した場合、いずれかの図形の上でドラッグします。

※ 〈Ctrl〉 キーを押しながら操作をすると、図形をコピーします。



POINT

- ▶ 短い作業線のようなドラッグ操作が難しい図形の場合、図形をクリックして選択した際に表示される \oplus アイコンをドラッグして移動することもできます。



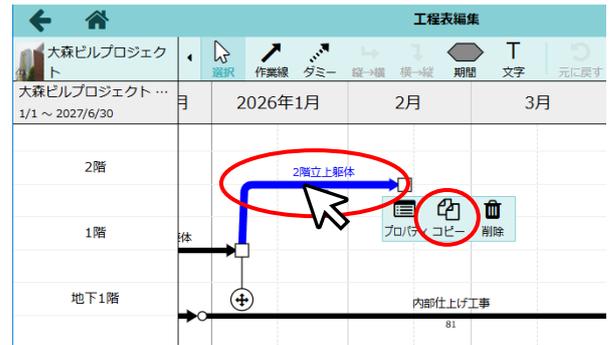
その3 図形をコピーする

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

- ② 〈選択〉ボタンをクリックします。

- ③ コピーしたい図形をクリックまたはドラッグして選択します。



- ④ 操作ボタンが表示されるので、〈コピー〉ボタンをクリックします。

※ 〈Ctrl〉 + 〈C〉でもコピーできます。

- ⑤ 〈貼り付け〉ボタンをクリックします。

※ 〈Ctrl〉 + 〈V〉でも貼り付けできます。



- ⑥ コピーした図形がマウスマウスカーソル位置に表示されるので、貼り付けたい場所でクリックします。

※ 貼り付け位置をクリックする前に〈Esc〉キーを押すと、貼り付けの操作をキャンセルします。



POINT

➤ ネットワーク工程表間で図形のコピー・貼り付けができます。

その4 図形の開始点・終了点を変更する

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

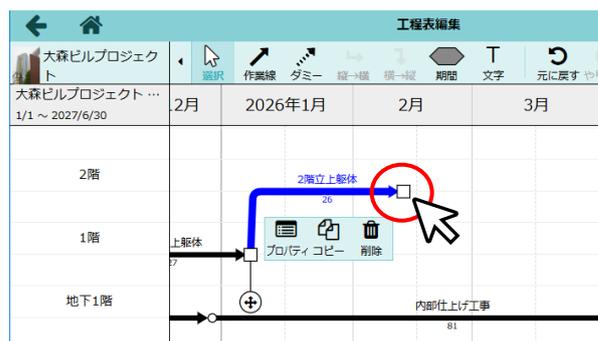
- ② 〈選択〉 ボタンをクリックします。

- ③ 編集したい図形をクリックして選択します。



- ④ 選択した図形の開始点と終了点上に□が表示されるので、□をドラッグします。

※ 複数図形を選択した場合は表示されません。



POINT

- 文字、期間図形も同様の操作で編集できます。

その5 作業名を変更する

作業線に付加した作業名を編集します。

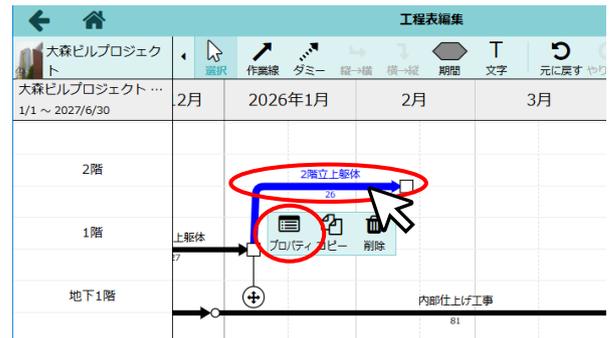
- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

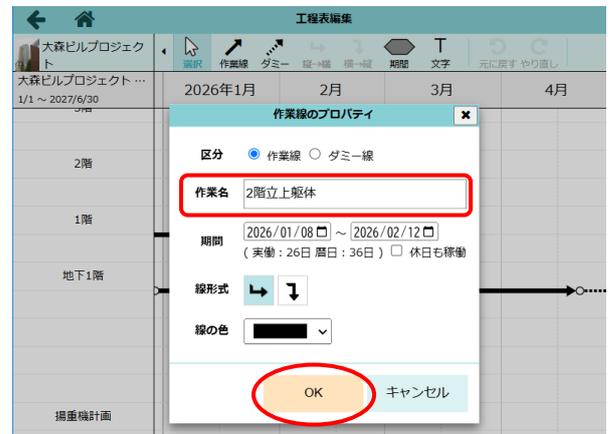
- ② 〈選択〉ボタンをクリックします。

- ③ 編集したい作業線をクリックして選択します。

- ④ 操作ボタンが表示されるので、〈プロパティ〉ボタンをクリックします。



- ⑤ 作業線のプロパティダイアログが表示されるので、変更後の作業名を入力し〈OK〉ボタンをクリックします。



POINT

- メインエリア内で作業名をダブルクリックして編集することもできます。



◇ 作業線・ダミー線のプロパティ

プロパティダイアログでは、作図後に作業線やダミー線の図形種類、色等の変更を行うことができます。

A：区分

図形種類を「作業線」または「ダミー線」から選択します。

B：作業名

作業名を入力します。

C：期間

開始点と終了点についてカレンダーから日付を選択して指定できます。

「休日も稼働」のチェックをオンにすると、休日を稼働日としてカウントするため、実働＝暦日となります。

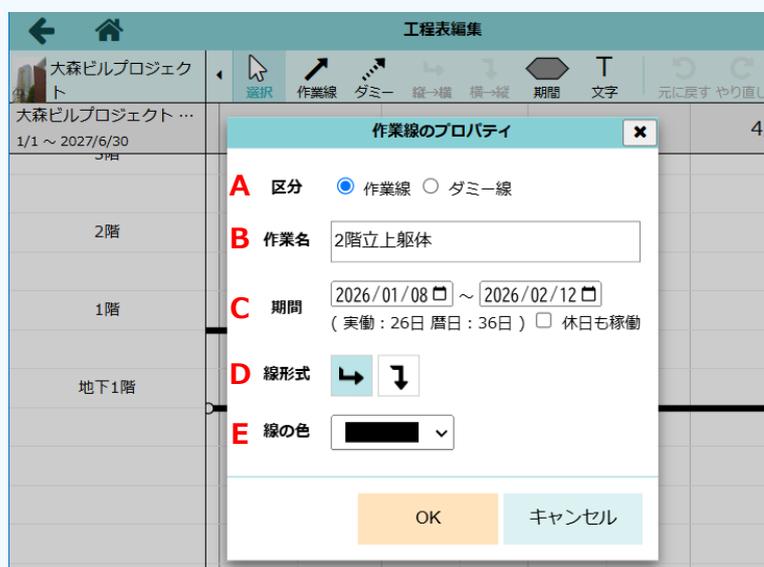
ダミー線の場合、期間の変更は線の長さにものみ反映されます。ダミー線は稼働日の情報を持たないため、工程表上に日数を表示することはできません。

D：線形式

開始点と終了点の行が異なる場合の作業線の形状を、「縦→横」または「横→縦」から選択します。

E：線の色

作業線の色を設定します。「その他」をクリックすると任意の色を設定できます。



その6 期間図形を変更する

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

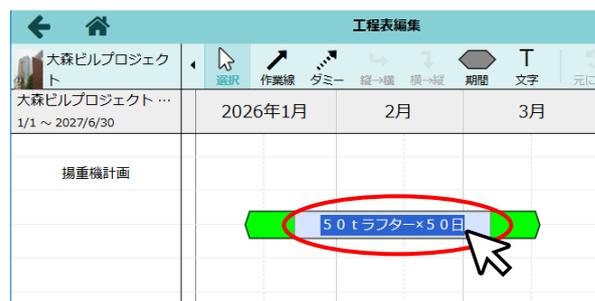
※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

- ② 〈選択〉ボタンをクリックします。

◆ 期間名の変更

- ① 編集したい期間名をダブルクリックします。

- ② 内容を変更し、〈Enter〉またはメインエリアをクリックします。

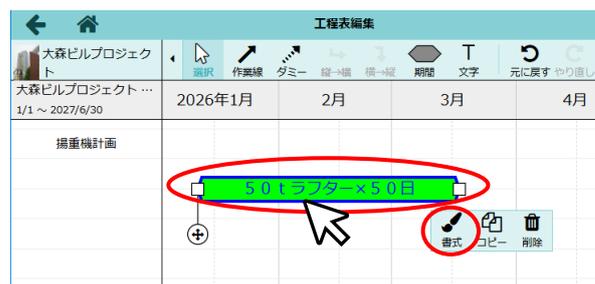


◆ 書式の変更

- ① 編集したい期間図形をクリックまたはドラッグして選択します。

※ 複数の期間図形を選択した場合、一括で同じ書式に変更できます。

- ② 操作ボタンが表示されるので、〈書式〉ボタンをクリックします。



- ③ 図形の書式ダイアログが表示されるので、内容を変更し、〈OK〉ボタンをクリックします。

A : 文字色

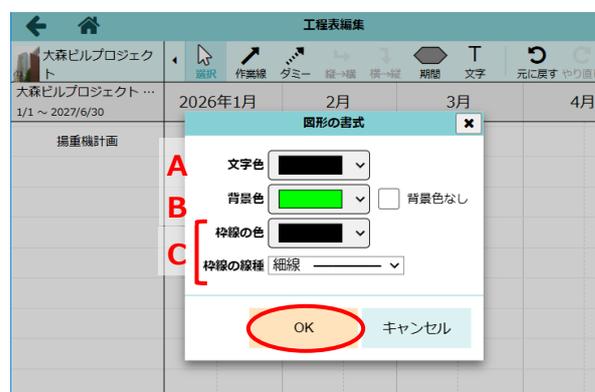
期間名の文字の色を設定します。「その他」を選択すると任意の色を設定できます。

B : 背景色

塗りつぶし色を設定します。「背景色なし」のチェックをオンにすると、期間図形と重なっている図形を表示します。

C : 枠線の色/枠線の線種

外枠の線の色、線種を設定します。枠線の種類で「なし」を選択すると、枠線のない期間図形となります。



その7 文字図形を編集する

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

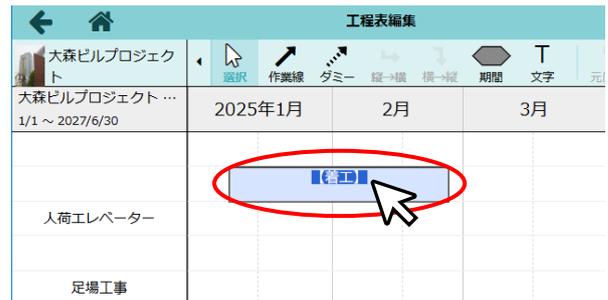
※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

- ② 〈選択〉ボタンをクリックします。

◆ 文字列の変更

- ① 編集したい文字図形をダブルクリックします。

- ② 内容を変更し、メインエリアをクリックします。

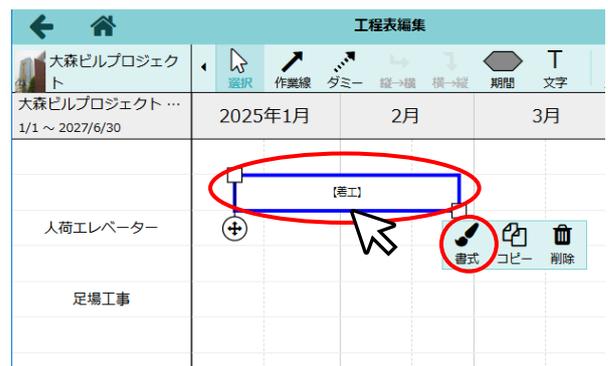


◆ 書式の変更

- ① 編集したい文字列をクリックまたはドラッグして選択します。

※ 複数の文字図形を選択した場合、一括で同じ書式に変更できます。

- ② 操作ボタンが表示されるので、〈書式〉ボタンをクリックします。



- ③ 図形の書式ダイアログが表示されるので、内容を変更し〈OK〉ボタンをクリックします。

A : 文字色/背景色

文字の色および背景の塗りつぶし色を設定します。「その他」を選択すると任意の色を設定できます。

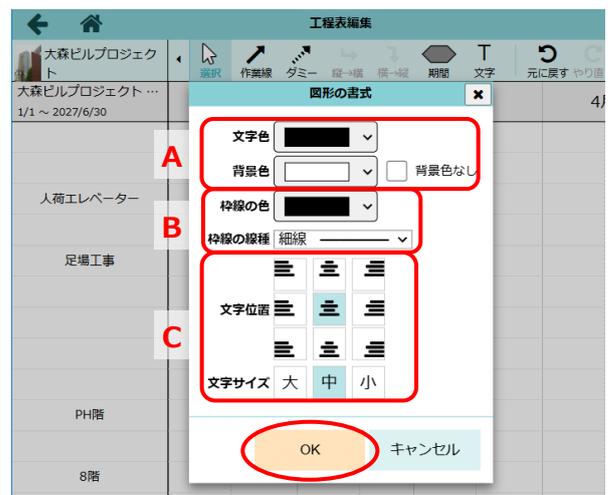
「背景色なし」のチェックをオンにすると、文字図形と重なっている図形を表示します。

B : 枠線の色/枠線の線種

外枠の線の色、線種を設定します。「なし」を選択すると、枠線のない文字図形となります。

C : 文字位置/文字サイズ

文字位置および文字サイズを設定します。



その8 図形を削除する

① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

② 〈選択〉ボタンをクリックします。

③ 削除したい図形をクリックまたはドラッグして選択します。

※ 複数の図形を選択した場合、選択図形を一括で削除できます。

④ 操作ボタンが表示されるので、〈削除〉ボタンをクリックします。

※ 〈Delete〉キーを押しても削除できます。



POINT

- 図形の削除時に確認のメッセージは表示されません。誤って削除した場合は、〈元に戻す〉ボタンで削除前の状態に戻してください。

4. 行を操作する

その1 行ヘッダに文字を入力する

現場 Plus TF のネットワーク工程表では、各行の左端部分を「行ヘッダ」、そこに入力された文字を「ヘッダ文字」と呼びます。その行に表示する内容の見出し等を入力します。

- ① ダッシュボード画面で現場をクリックします。



- ② 「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。

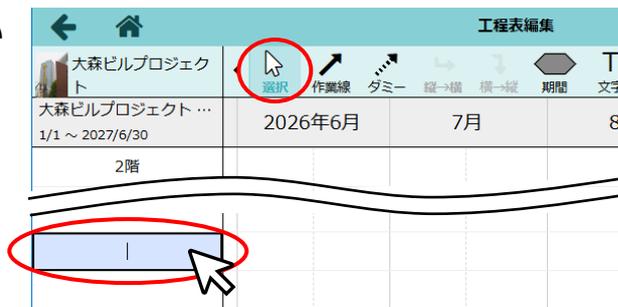


- ③ 工程表編集画面が表示されるので、〈編集開始〉ボタンをクリックします。

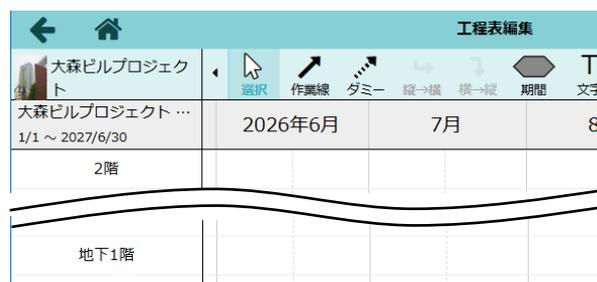
※ 編集中は他のユーザーによる工程表の変更はできません。



- ④ 〈選択〉 ボタンをクリックし、文字を入力したい行ヘッダをダブルクリックします。



- ⑤ 文字を入力し、〈Enter〉 します。



POINT

- 文字位置は上下中央固定です。文字サイズの変更や行の結合はできません。
- 入力した内容を後から編集するには、編集したい文字をダブルクリックします。
- **ヘッダ文字を削除するには**

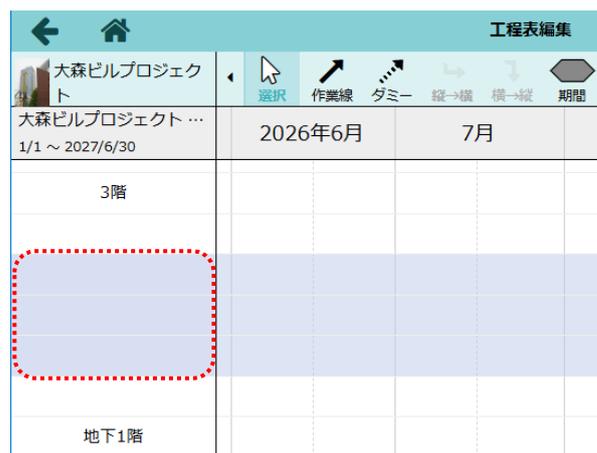
- ① 行ヘッダをクリックまたはドラッグして選択します。

- ② 行メニューが表示されるので、「ヘッダ文字削除」をクリックします。

※ ヘッダ文字のみを削除します。行は削除されません。



※ 複数行を選択した状態で「ヘッダ文字削除」をクリックすると、文字を一括で削除できます。



その2 罫線を設定する

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

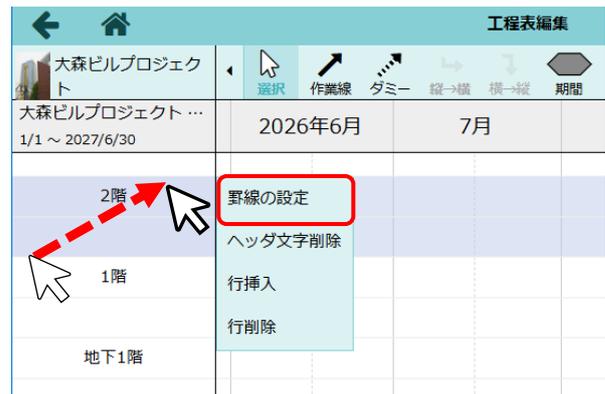
※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

- ② 〈選択〉ボタンをクリックします。

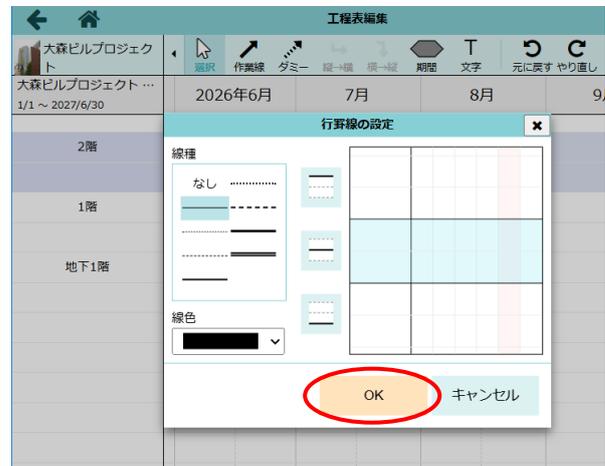
- ③ 罫線を設定したい行ヘッダをクリックまたはドラッグして選択します。

※ 行ヘッダをドラッグすると複数行を選択できます。

- ④ 行メニューが表示されるので「罫線の設定」をクリックします。



- ⑤ 行罫線の設定ダイアログが表示されるので、内容を設定し〈OK〉ボタンをクリックします。



その3 行を挿入する

① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

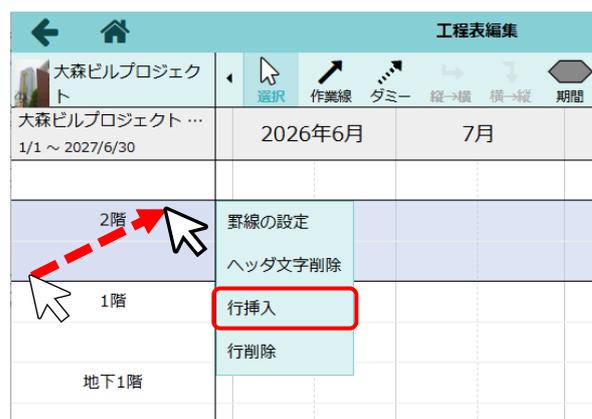
※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

② 〈選択〉ボタンをクリックします。

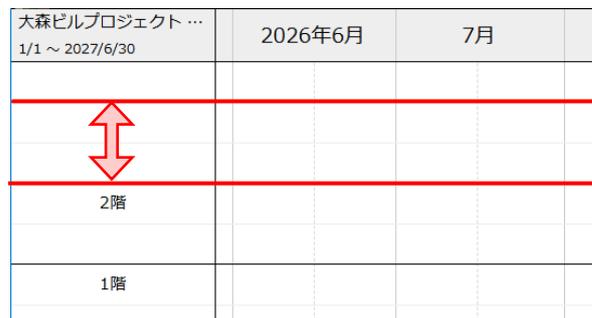
③ 行ヘッダをクリックまたはドラッグして選択します。

④ 行メニューが表示されるので「行挿入」をクリックします。

※ 選択した行の上に挿入します。



※ 行ヘッダをドラッグして複数行を選択した場合、選択範囲の先頭行の上に選択行数分の行が挿入されます。



POINT

➤ 挿入位置より下にある図形は、挿入した行数に合わせて自動で下方方向に動きます。



➤ ネットワーク工程表の行数の上限は 100 行です。行の挿入により上限を超過した分は自動で削除されます。

その4 行を削除する

① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

② 削除したい行ヘッダをクリックまたはドラッグして選択します。

③ 行メニューが表示されるので「行削除」をクリックします。

※ 行のみを削除します。



※ 行ヘッダをドラッグして複数行を選択した場合、一括で行を削除します。

大森ビルプロジェクト 1/1 ~ 2027/6/30	2026年5月	6月
2階		
1階		

POINT

➤ 図形（作業線等）は削除されません。削除した行数に合わせて図形の位置や高さが変わります。



➤ ネットワーク工程表の最小行数は20行です。行の削除により最小行数を下回る場合、行数が20行となるよう自動で下側に行を追加します。

5. 列を操作する

その1 ビューを「日表示」に切替える

ネットワーク工程表の列では、休日や作業日の設定ができます。列は日付を選択して操作するため、ビューを「日表示」に切替えます。

① ダッシュボード画面で現場をクリックします。



② 「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。



③ 〈日表示〉ボタンをクリックします。



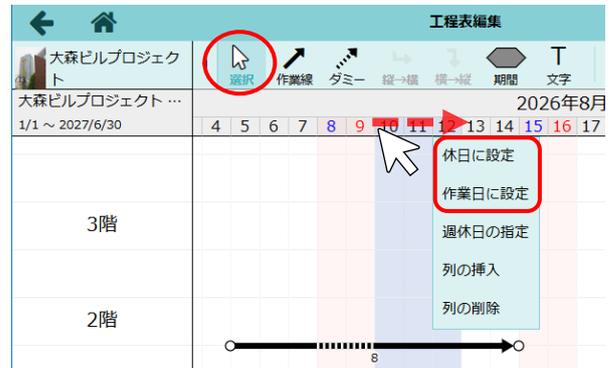
その2 休日・作業日を設定する

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

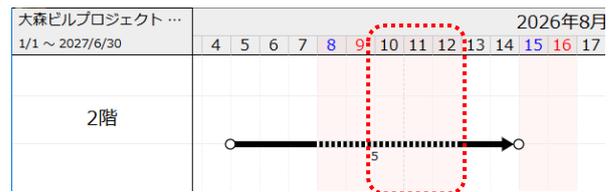
◆ 休日/作業日の設定

- ① 〈選択〉ボタンをクリックし、設定したい日付をクリックまたはドラッグして選択します。



- ② 列メニューが表示されるので「休日に設定」または「作業日に設定」をクリックします。

※ 休日に設定した列は薄い赤色で表示されます。
 ※ 休日/作業日の設定に合わせて作業線の見た目も変更されます。



◆ 週休日の指定

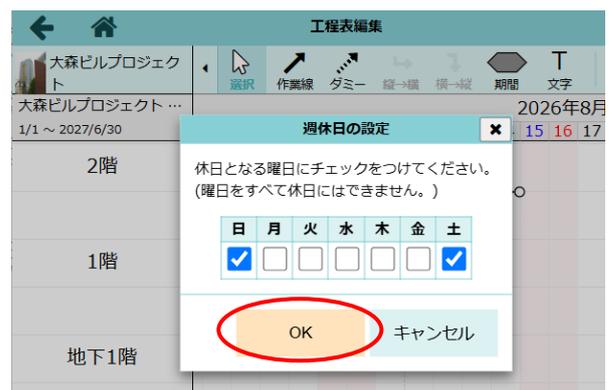
曜日を固定して一括で休日を設定する場合は、週休日の指定を行います。

- ① いずれかの日付をクリックし、列メニューを表示します。



- ② 「週休日の指定」をクリックします。

- ③ 週休日の設定ダイアログが表示されるので、休日にしたい曜日のチェックをオンにします。



- ④ 〈OK〉ボタンをクリックします。

その3 列を挿入する

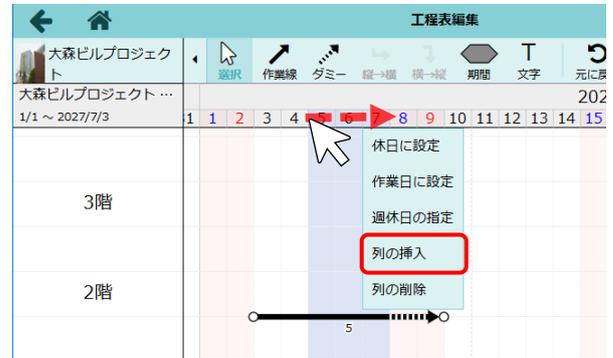
① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

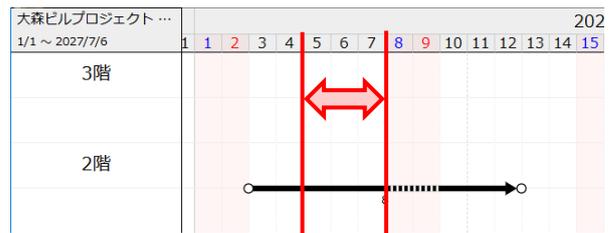
② 列をクリックまたはドラッグして選択します。

③ 列メニューが表示されるので「列の挿入」をクリックします。

※ 選択した列の左側に挿入します。



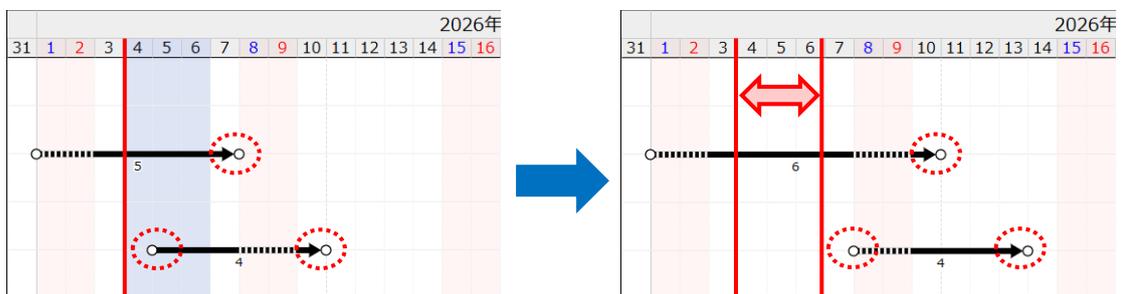
※ ドラッグして複数の列を選択した場合、選択範囲の左端に選択列数分の列が挿入されます。



POINT

➤ 挿入した列数に合わせて、選択範囲の左端よりも右側にある図形の開始点・終了点が動きます。

【例】挿入列数「3」の場合



➤ 工程表の期間は、挿入した列数に合わせて自動で延長されます。

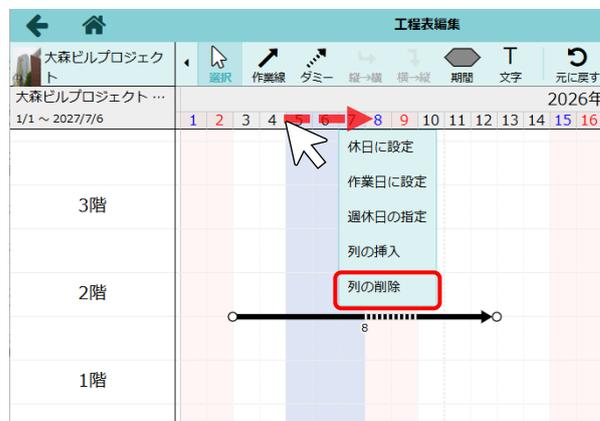
➤ ネットワーク工程表の期間の上限は4000日です。列の挿入により4000日を超えた場合、期間が4000日になるように終了日を変更されます。

その4 列を削除する

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

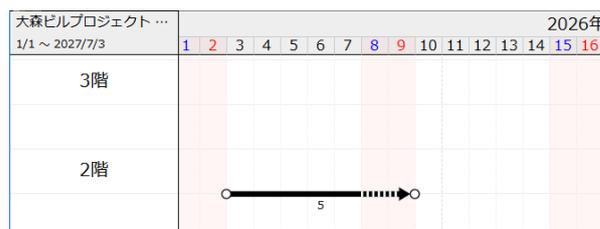
※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

- ② 削除したい列をクリックまたはドラッグして選択します。



- ③ 列メニューが表示されるので「列の削除」をクリックします。

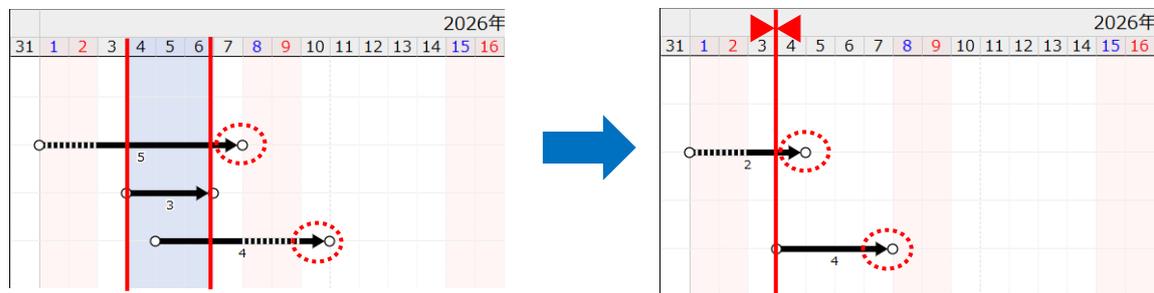
※ ドラッグして複数の列を選択した場合、一括で列を削除します。



POINT

- 削除した列数に合わせて、図形の開始点・終了点が左に動きます。ただし、列の削除により幅が1日分に満たなくなる図形は削除されます。

【例】削除列数「3」の場合



- ネットワーク工程表の期間の下限は7日です。列の削除により期間が7日未満になった場合、期間が7日間となるように終了日が変更されます。

6. 出来高曲線

出来高を入力するとネットワーク工程表上に出来高曲線として表示できます。予測出来高と実績出来高の入力ができ、それぞれの出来高曲線を表示できます。

その1 出来高を入力する

① ダッシュボード画面で現場をクリックします。



② 「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。

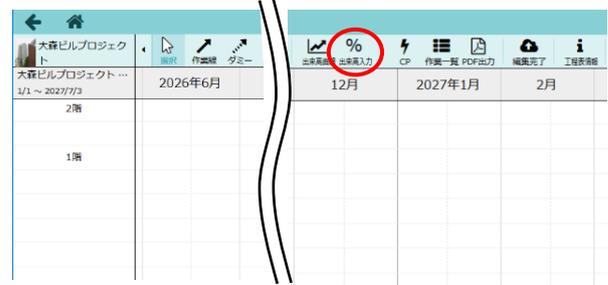


③ 工程表編集画面が表示されるので〈編集開始〉ボタンをクリックします。

※ 編集中は他のユーザーによる工程表の変更はできません。



- ④ 〈出来高入力〉ボタンをクリックします。



- ⑤ 画面が表示されるので、「予測」または「実績」を選択します。



- ⑥ 日付と出来高を入力します。

※ 行を追加するには **+** ボタンをクリックします。日付または出来高のいずれかが空欄の行がある場合は、追加できません。

※ 行を削除するには **🗑️** ボタンをクリックします。



- ⑦ 〈更新〉ボタンをクリックします。

※ 内容を変更せず、工程表編集画面を再度表示する場合は〈キャンセル〉ボタンをクリックします。

POINT

- 出来高曲線の表示、PDF 出力は元請ユーザーのみ可能な操作です。
- 並び順は日付の昇順です。
- 実績出来高が 1 行でも入力されている場合、最初に実績入力画面が表示されます。予想出来高を編集する場合、画面上部の「予測」をクリックします。
- 予想出来高が未入力でも、実績のみの行を追加することができます。



その2 Excel データを利用して出来高を入力する

- ① 編集したいネットワーク工程表を表示し、編集権限を取得します。

※ 詳細については、本書「2. 図形を作図する - その1 編集権限を取得する」を参照して下さい。

- ② 〈出来高入力〉ボタンをクリックします。

- ③ 画面が表示されるので貼り付けたい出来高種類を選択し、〈Excel から貼り付け〉ボタンをクリックします。

Engineering Table Edit

予測 実績

日付	予想出来高(%)	操作
年 / 月 / 日		+

Excelから貼り付け

- ④ Excel からの貼付けダイアログが表示されます。

Excelからの貼付け

日付列と出来高(%)列をExcel上でコピーし、下の入力欄に貼り付けてください。

ここにExcelデータを貼り付け

- ⑤ Excel 上で日付列と出来高列をコピーします。

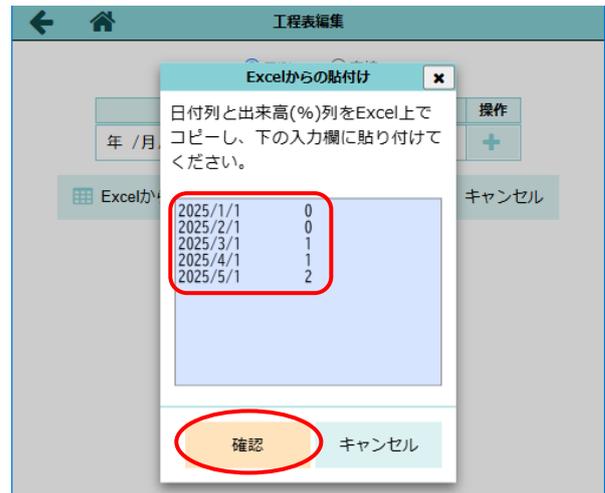
※ 日付列は年・月の入力が必要で、日付を省略した場合は「1日」として入力されます。

※ 日付の書式は「yyyy/mm/dd」または「yyyy年mm月dd日」に設定します。

	A	B	C	D
1				
2		2025/1/1		0
3		2025/2/1		0
4		2025/3/1		1
5		2025/4/1		1
6		2025/5/1		2
7				

⑥ Excel からの貼付けダイアログ上でデータを貼り付けし、〈確認〉ボタンをクリックします。

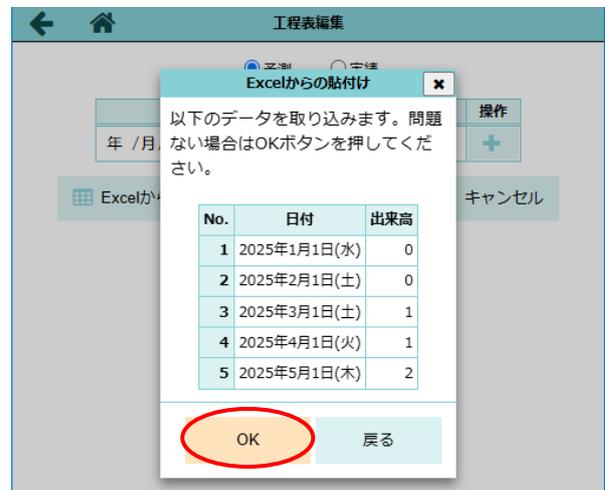
※ 入力内容の不足等により、全てのデータが取込みの対象外となる場合、確認ボタンは無効となります。



⑦ 確認のメッセージが表示されるので、内容を確認し、〈OK〉ボタンをクリックします。

※ 入力内容に不足があるデータは取込みされません。

※ 同日の出来高が入力済みの場合、貼り付けたデータで上書きします。



⑧ 内容が反映されるので、〈更新〉ボタンをクリックします。

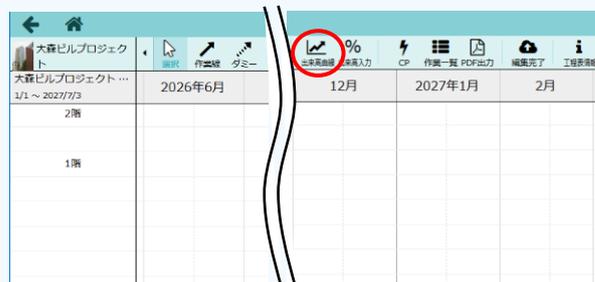


◇ 出来高曲線を表示する

- ① ダッシュボード画面で現場をクリックし、「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

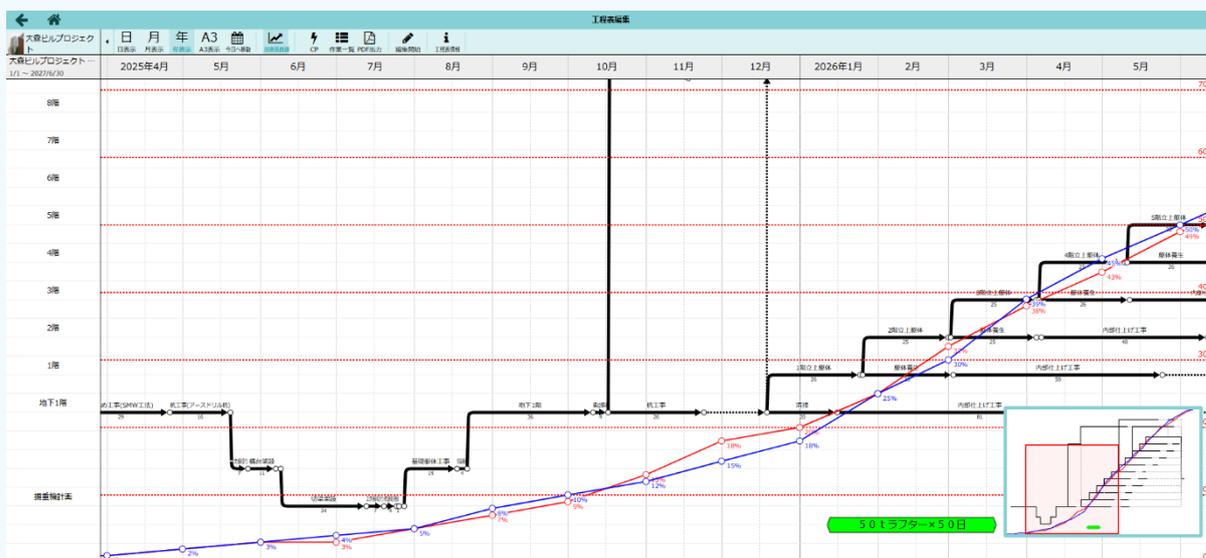


- ② 工程表編集画面が表示されるので、「出来高曲線」ボタンをクリックします。



- ③ 出来高曲線が表示されます。

※ 予測出来高曲線を赤色、実績出来高曲線を青色で表示します。



POINT

- 出来高曲線の表示は元請ユーザーのみ可能な操作です。
- メインエリアの上部を 100%として出来高を表示します。

7. その他の機能

その1 作業一覧を表示する

作業一覧では、ネットワーク工程表上の作業線の詳細内容を一覧で確認できます。

① ダッシュボード画面で現場をクリックします。



② 「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。



③ 〈作業一覧〉ボタンをクリックします。



④ 作業一覧が表示されます。

※ 作業一覧を閉じる場合は、右上の「×」をクリックします。

始行	終行	区分	作業名	開始日	終了日	休日無視	実働	暦日	表示
3	3	作業	人荷解体	2027年2月2日(火)	2027年3月1日(月)		20	28	→
5	5	作業	外部足場解体	2027年2月2日(火)	2027年3月1日(月)		20	28	→
8	20	作業	外構工事	2027年2月2日(火)	2027年4月5日(月)		45	63	→
10	5	作業	外部足場架設	2025年12月16日(火)	2026年7月25日(土)		159	222	→
10	8	作業	防水・外部仕上げ工事	2026年10月20日(火)	2027年2月1日(月)		75	105	→
10	10	作業	躯体養生	2026年10月20日(火)	2026年11月28日(土)		29	40	→
10	10	作業	内部仕上げ工事	2026年11月29日(日)	2027年1月29日(金)		45	62	→
10	10	作業	器具付・試運転	2027年2月23日(火)	2027年3月27日(土)		24	33	→
12	10	作業	PH隔立上躯体	2026年9月21日(月)	2026年10月19日(月)		21	29	→
12	12	作業	躯体養生	2026年9月21日(月)	2026年10月29日(木)		29	39	→
12	12	作業	内部仕上げ工事	2026年10月30日(金)	2026年12月26日(土)		41	58	→
12	12	作業	器具付・試運転	2027年1月26日(火)	2027年3月1日(月)		25	35	→
14	5	作業	外部足場	2026年8月18日(火)	2027年2月1日(月)		120	168	→
14	12	作業	8階立上躯体	2026年8月18日(火)	2026年9月20日(日)		24	34	→
14	14	作業	躯体養生	2026年8月18日(火)	2026年9月25日(金)		29	39	→

POINT

➤ 「表示」欄の矢印をクリックすると、ネットワーク工程表画面上で該当の作業線を緑色で点滅表示します。

始行	終行	区分	作業名	開始日	終了日	休日無視	実働	暦日	表示
3	3	作業	人荷解体	2027年2月2日(火)	2027年2月28日(日)		19	2	→
5	5	作業	外部足場解体	2027年2月2日(火)	2027年3月1日(月)		20	28	→
8	20	作業	外構工事	2027年2月2日(火)	2027年4月5日(月)		45	63	→
10	5	作業	外部足場架設	2025年12月16日(火)	2026年7月25日(土)		159	222	→

◇ 作業一覧の表示切替（作業/結合点）

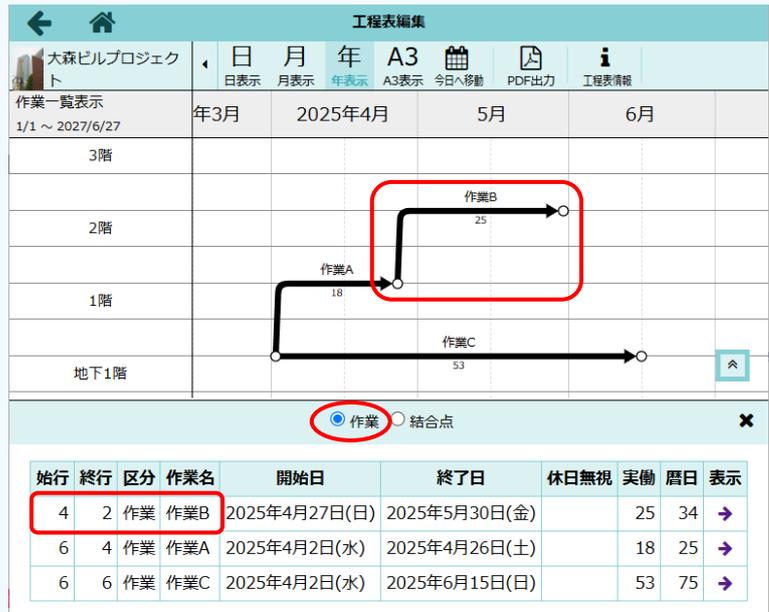
作業一覧の表示方法は、「作業」と「結合点」の2種類があります。

● 作業

作業線の開始点が作図されている行（始行）を基準として図形を昇順で表示します。

【例】

作業線の開始点が最も上部にある「作業 B」が先頭となります。
 続いてその下の行に開始点を持つ「作業 A」「作業 C」が並びます。
 作業 A と C については、終行の昇順で並びます。
 行数はネットワーク工程表の 1 本目の罫線を 1 行目として上から下にカウントします。



● 結合点

「作業」を選択した時の作業線の並び順にしたがって、作業線の開始点と終了点を一覧で表示します。
 開始点と終了点が重複する場合は、表示を省略します。

【例】

「作業」で表示した際の「作業 B→作業 A→作業 C」の順にしたがって、作業 B の開始点（行：4）から順に並びます。
 作業 A の終了点は、既に一覧に表示されている作業 B の開始点（行：2）と重複するため、省略されます。



その2 クリティカルパスを表示する

全体のスケジュールに大きな影響を及ぼすクリティカルパスを表示することができます。

- ① ダッシュボード画面で現場をクリックし、「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

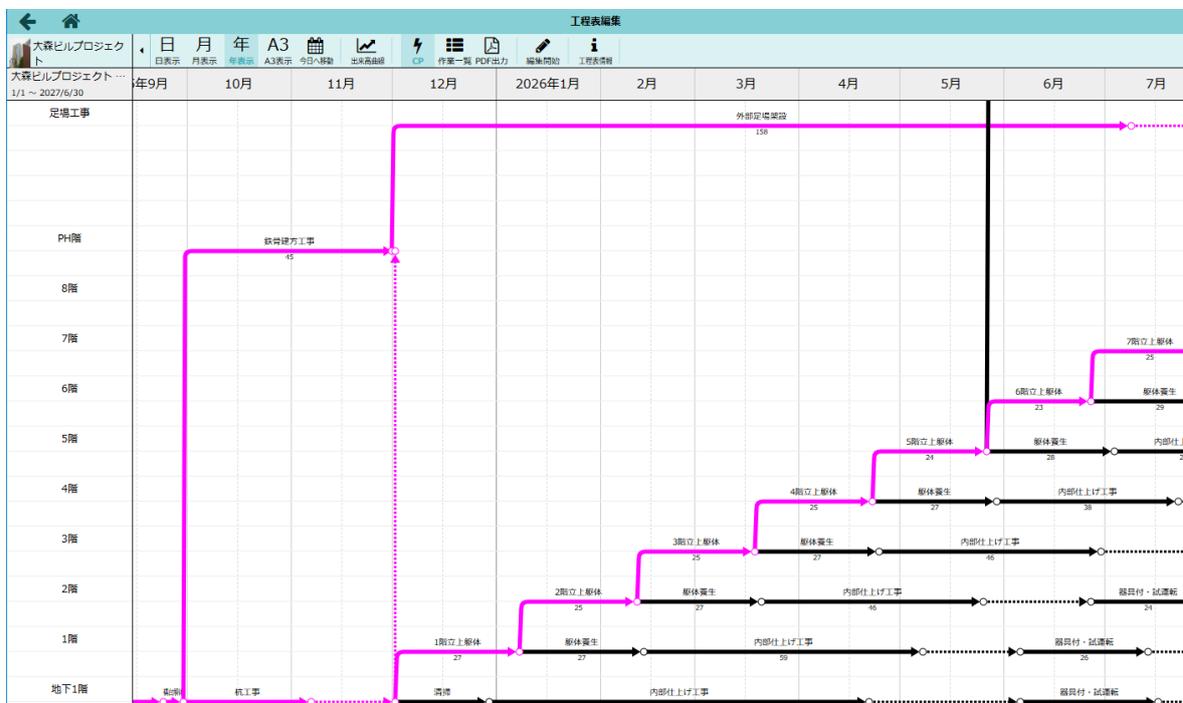
※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。

- ② 〈CP〉 ボタンをクリックします。



- ③ クリティカルパスとなる作業線がマゼンタで強調表示されます。

※ 再度 〈CP〉 ボタンをクリックすると、強調表示を終了します。



8. ネットワーク工程表を PDF 出力する

ネットワーク工程表の PDF 出力はアプリでも行うことができます。

- ① ダッシュボード画面で現場をクリックします。



- ② 「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。

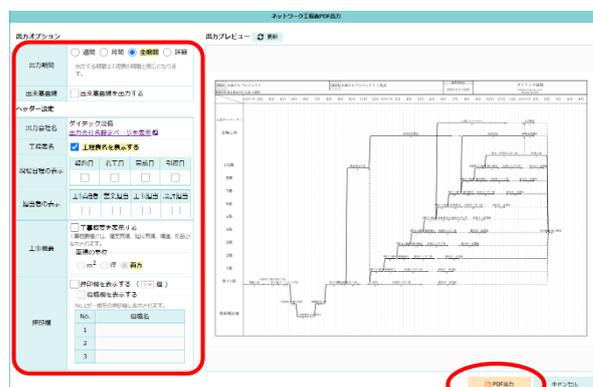


- ③ 〈PDF 出力〉ボタンをクリックします。



- ④ ネットワーク工程表 PDF 出力画面が表示されるので、内容を設定します。

※ 詳細は「◇PDF 出力オプションとヘッダー設定」を参照して下さい。



- ⑤ 画面右下〈PDF 出力〉ボタンをクリックし、PDF ファイルをダウンロードします。

※ 出力サイズは A3 のみです。行数や出力期間により、行の高さや列幅は自動で決まります。

◇ PDF 出力オプションとヘッダー設定

A : 出力オプション

出力する工程表	ネットワーク工程表が編集中的の場合のみ表示されます。現在編集中的の内容を反映した工程表、または編集前の工程表のどちらを出力するか設定します。
出力期間	工程表の出力期間を設定します。 「週間」は指定した週と前後 1 週間の合計 3 週間分を出力します。「詳細」は任意の期間を指定します。
出来高曲線	チェックをオンにすると出来高曲線を出力します。

B : ヘッダー設定

出力会社名	右上の「会社名」欄に表示する内容を設定します。
工程表名	チェックをオンにすると工程表名を表示します。
現場日程の表示 担当者の表示	チェックをオンにした項目を表示します。左から現場日程、担当者の順に表示します。
工事概要	現場情報の「建築面積」「延床面積」「構造」「階数」を表示します。
押印欄	「押印欄を表示する」のチェックをオンにすると、会社名の右側に押印欄を表示します。押印欄は最大 5 つまで表示できます。 「役職欄を表示する」のチェックをオンにすると、押印欄に表示する役職名が入力できます。

9. ネットワーク工程表を削除する

誤操作を防止するため、ネットワーク工程表を削除するには編集権限を取得する必要があります。

① ダッシュボード画面で現場をクリックします。



② 「ネットワーク工程表」アイコンをクリックします。

※ 画面右下「その他」タブをクリックすると機能アイコンの一覧が表示されます。

※ ネットワーク工程表が複数ある場合はアイコンをクリック後、表示する工程表を選択します。

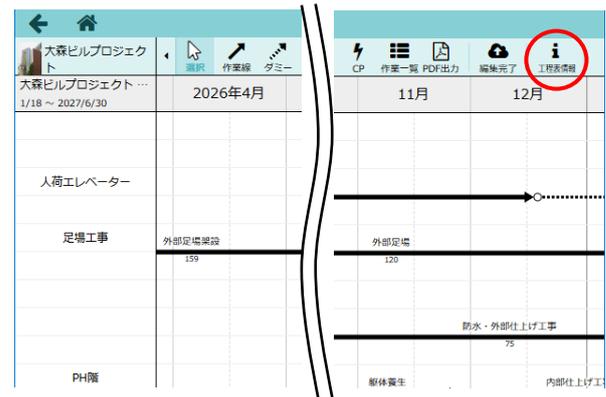


③ 工程表編集画面が表示されるので〈編集開始〉ボタンをクリックします。

※ 編集中は他のユーザーによる工程表の変更はできません。



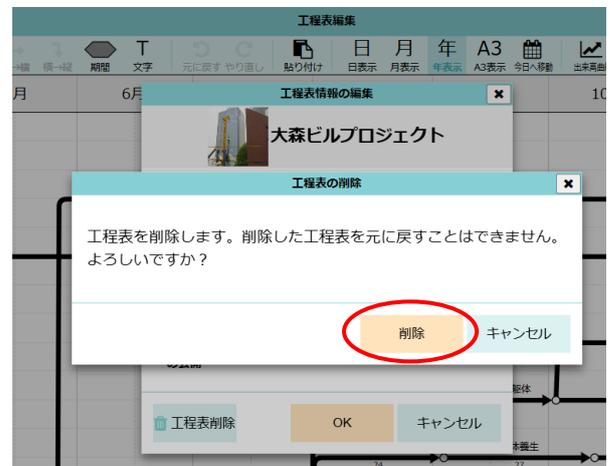
④ 〈工程表情報〉ボタンをクリックします。



- ⑤ 工程表情報の編集ダイアログが表示されるので、
〈工程表削除〉ボタンをクリックします。

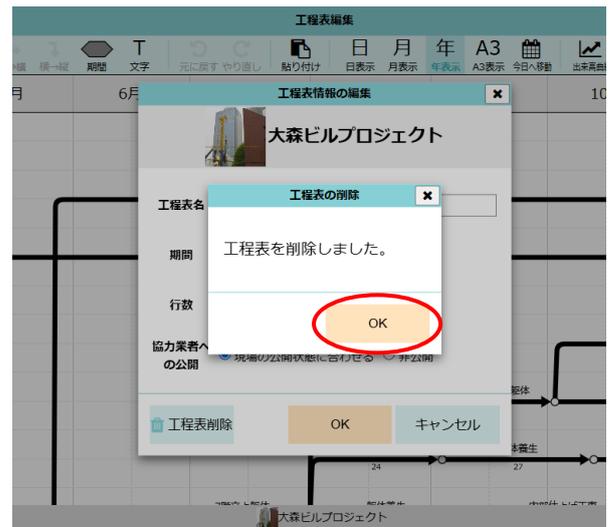


- ⑥ 確認のメッセージが表示されるので、〈削除〉
ボタンをクリックします。



- ⑦ 完了のメッセージが表示されるので、〈OK〉
ボタンをクリックします。

※ 削除したネットワーク工程表を元に戻す
ことはできません。



現場 Plus TF ユーザーズマニュアル 工程表（ネットワーク）編

2025年4月 第1版

発行 株式会社ダイテック

●本書の一部あるいは全部を当社および著者の承諾なしに無断で転写、複写することは、法律で定められた場合を除き禁止します。